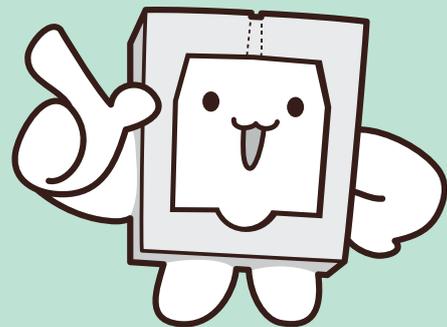


カーブに最適で
道路の線形に合わせて
カットなしで施工できる!



それがSE側溝

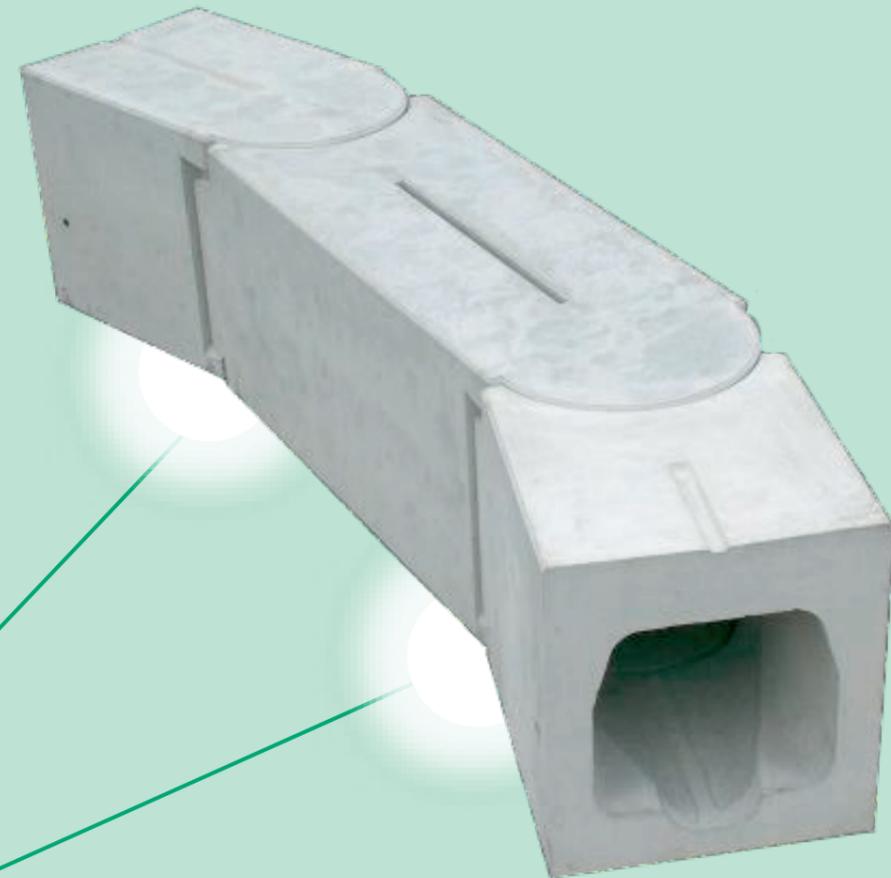
フレキシブルタイプです。



側溝が自由自在に曲がる。

詳しくは中をご覧ください。➡

フジプレコンの『カーブ用フレキシブルタイプ』が 選ばれる6つのポイント!!



point
1

カット不要で施工が早い!簡単!

側溝の接続部分が円弧状になっているため、現場では側溝を斜切りする必要がありません!そのため①据付日数②手間③規制時間④養生時間⑤強度など様々なメリットがあります。



隙間が大きくなると
目地モルタルが脱落する
可能性があります。



カットによる
騒音や粉塵の心配も
ありません。



point
2

現場に合わせて曲げられる!

左右20°の屈曲性、3Rからの施工が可能のため現場のカーブに合わせて自在に曲げて施工できます。

point
3

管底目地部分に隙間ができない安心構造!

スリット側溝は管底の目地詰めができないため、漏水してしまう事がありました。しかしカーブ用フレキシブルタイプでは端部が円弧状になっているため目地部分に隙間ができません。

point
4

人・環境にやさしく、コスト削減が可能!

従来はエンジンカッターを使用して側溝を斜切りする必要がありました。そのため現場では騒音、粉塵の問題が生じ歩行者、自転車、近隣住民を不快にさせていました。カーブ用フレキシブルタイプはカット不要のため現場(特に都市部)で粉塵・騒音で悩むことはありません。またカットの廃材が出ないため環境への負荷も減り、廃材処理費などのコスト削減にも繋がります。

point
5

ゴミの溜まりにくい構造により維持管理が楽に!

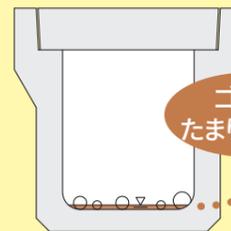
側溝底部に流速スポット(半円溝)があるため、水の流が従来の側溝と比較して約30%速くなります。そのため側溝内部にはゴミがたまりにくく、維持管理が楽になります。

point
6

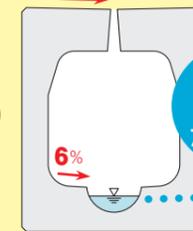
仕上がりがきれい!

目地部分のモルタルが収縮しヒビが入ってしまう問題もありません。また蓋と側溝が一体型のため蓋割れ、ガタツキの心配もありません。

従来の側溝



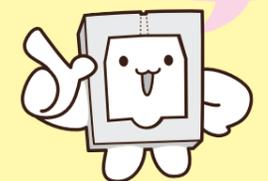
SE側溝



流速比較動画
(YouTube)



SE側溝と従来の側溝の
流速を比較しました!



工期短縮、作業性向上を実現 円弧状の端部でスピード施工

施工期間
短縮!!



施工方法 カンタン施工3つのステップ



※スポンジパッキンが曲面から飛び出るように少し長めに貼ってください。

① パッキン貼り付け

側溝の凹側より施工を始めてください。凹側下の曲面へ写真のようにスポンジパッキンを貼ってください。



② 製品の連結

凹側に凸側を差し込むように製品を連結します。現場の施工角度に合わせて据え付けてください。

※縦断勾配が急な場合は5mm程度までは隙間を開けて施工しても問題ありません。



イメージ図

凸側

凹側

③ 製品側面へのパッキン貼り付け

凸側と凹側の製品の境目に沿ってスポンジパッキンを貼り付けます。

※製品上部から見たイメージ図のように接着面で隙間を塞いでください。



完成

施工例



神奈川県厚木市



静岡県湖西市

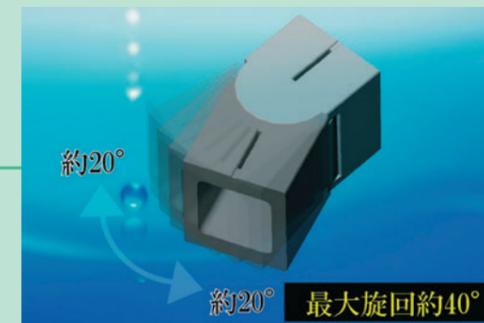


愛知県額田郡幸田町

Q & A

Q 何R、何度からの施工が可能ですか？

A 3R、左右各20°の施工が可能です。50R程度までの曲線であればカーブ用フレキシブル側溝を使用した施工を推奨しています。



Q 製品はどのようにして吊るのでしょうか？

A 専用の吊り金具(パーフェクトハンガー)を用意しています。スリット部に差し込み90°回転させるだけで吊ることができます。



Q 直線物との接続はどのように行うのでしょうか？

A 端部用(凹凸)を使用していただければ接続可能です。



ラウンドアバウト 施工例

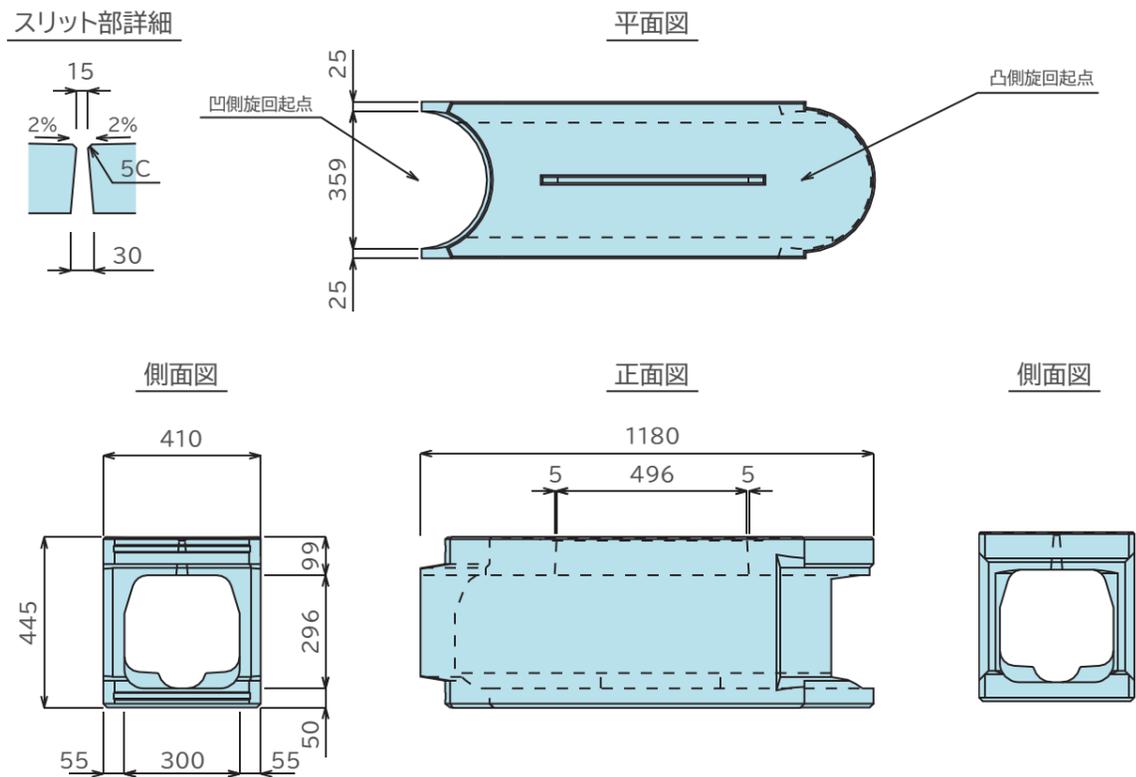


ラウンドアバウト(k上交差点)とは、交通点の一種で信号機のないドーナツ型の交差点の事です。災害に強く、事故発生率の減少や渋滞の緩和等の効果が期待できます。

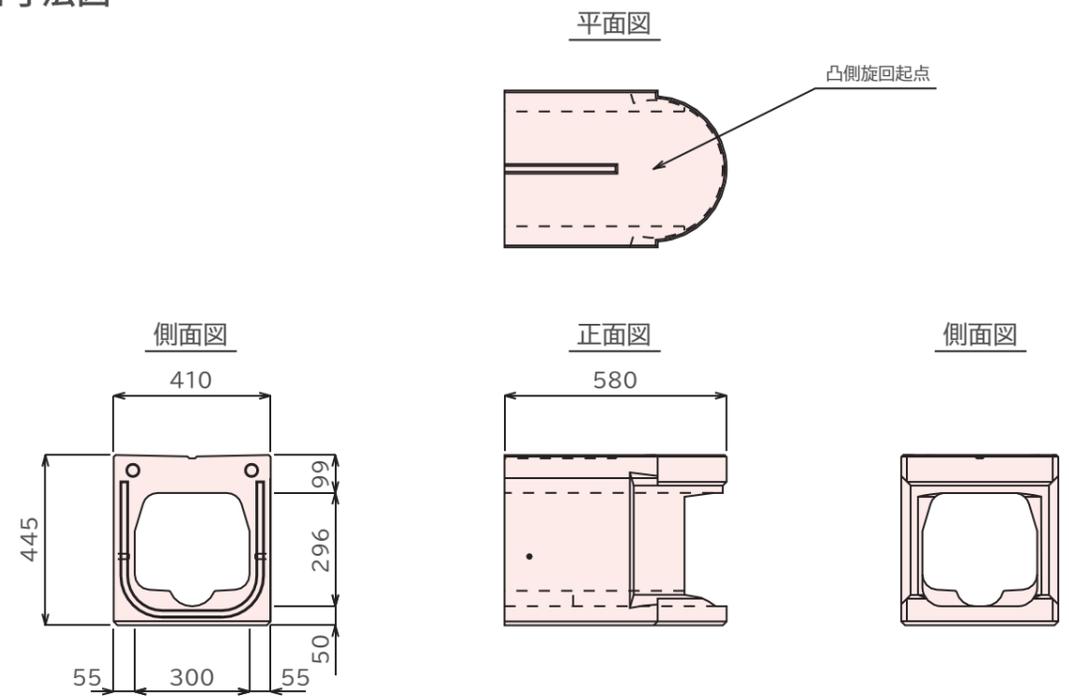


SE側溝 フレキシブルタイプ 寸法図

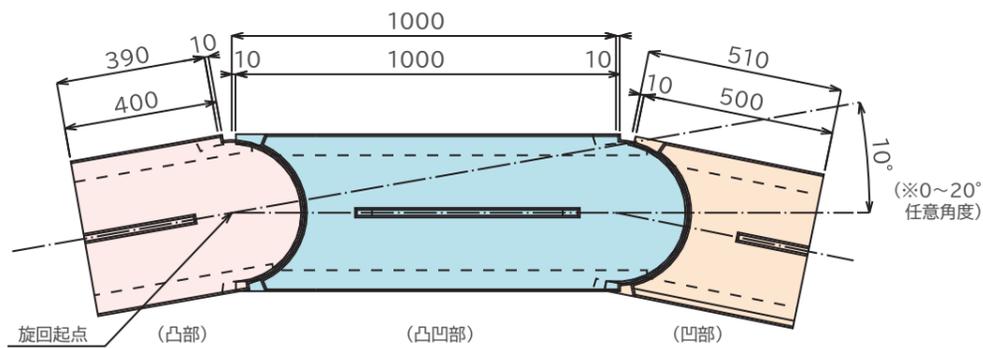
基本寸法図



凸寸法図

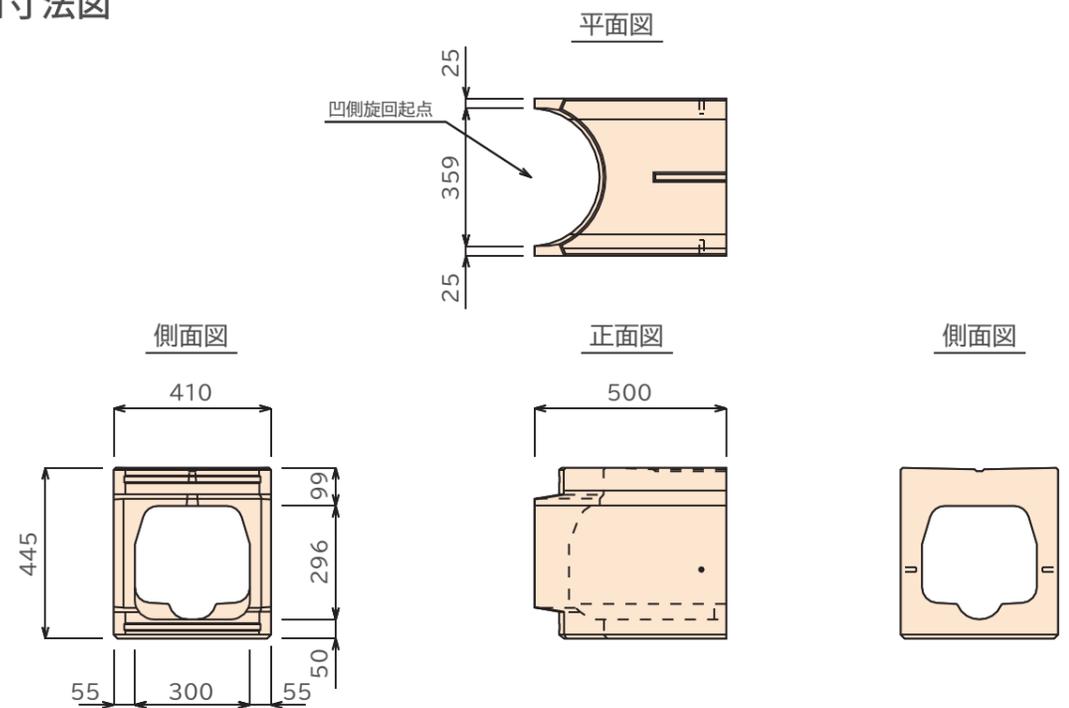


参考配置図

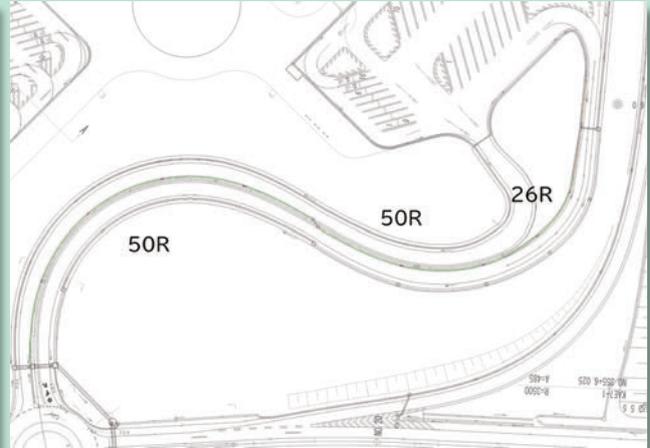


旋回起点を軸に1000mmピッチで任意角度を配置します。
(製品の製品のクリアランスを若干考慮してください。)

凹寸法図



施工例



お客様からの言葉

●O建設事務所 S氏

スリットは使用しなかったが、Rで困っていたためこの製品を使用することで解決することができた。

●T建設 I氏

Rがきつい箇所でのどの製品にしようか迷っていたがこの製品のお陰でスムーズに施工できた。

 FUJI
PRECON co.,ltd.

フジプレコン株式会社

本社 / 〒470-2553 愛知県知多郡武豊町字四畝40-9
TEL:0569-73-1728 FAX:0569-73-6618

豊橋営業所 / 〒441-1115 愛知県豊橋市石巻本町字北入田2
TEL:0532-88-3708 FAX:0532-88-6885

東京営業所 / 〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-56-12(第3ライデンビル5F)
TEL:03-5974-3251 FAX:03-5974-3254

西日本営業所 / 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-9-2
新大阪GHビル202
TEL:06-6195-5390 FAX:06-6195-5391

E-mail info@fujiprecon.co.jp

URL http://www.fujiprecon.co.jp



Facebookで
「最新情報」発信中!!

フジプレコン 検索

